

平成 31 年 2 月 富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	平成 31 年 2 月 14 日 (木) 14 時 00 分から 15 時 15 分
3 開催場所	市役所 5 階 502 会議室
4 審議等事項	<p>○付議議案</p> <p>議案第 1 号 富津市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第 2 号 富津市生涯学習バス利用規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第 3 号 非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について</p> <p>議案第 4 号 平成 30 年度富津市一般会計予算教育費 3 月補正予算案について</p> <p>議案第 5 号 平成 31 年度富津市一般会計予算教育費当初予算案について</p> <p>議案第 6 号 平成 30 年度末退職教職員に対する教育功労者の表彰について</p> <p>○報告事項</p> <p>報告第 1 号 専決事項の報告について (後援申請)</p>
5 出席者名	岡根教育長、坂部教育長職務代理者、榎本委員、小坂委員、池田委員、笹生教育部長、高梨教育部参事兼学校教育課長、重城教育総務課長、細谷学校教育課主幹、鈴木学校再配置推進室長、河野教育センター所長、當眞生涯学習課長、渡邊公民館長、刈込教育総務課長補佐、田仲教育総務課主事
6 公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	(理由)
8 傍聴人数	0 人 (定員 6 人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

平成 31 年 2 月 富津市教育委員会定例会議 会議録

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	委員の皆さんにはご多用のところ、2月の定例教育委員会議にご出席いただき、感謝申し上げます。1月の定例教育委員会議が31日でありましたので、それほど日数が経過しておりませんが、よろしくお願ひします。それでは、教育委員会議を開催します。本日は、議案6件、報告1件です。本日の会議録署名委員の指名ですが、小坂委員にお願いします。
小坂委員	はい。
岡根教育長	最初に、教育長報告を申し上げます。1ページをお開きください。1の平成30年度富津市表彰式ですが、保護司や農業委員等、長年にわたり社会貢献をしてくださった5名の方々と各種スポーツ大会で素晴らしい成績を収めた体育功労14名、文化功労1名、多大なご寄附を頂いた個人2名と団体6団体の善行表彰を行いました。3の職員ふれあいミーティングは、2月1日、4日、12日、14日とありましたが、市長と副市長と私が、1年目と2年目の市役所職員と日頃の仕事等の悩みや、富津市政に期待するもの等について意見交換をするものです。採用当初は仕事上での戸惑いもあったようですが、明るい雰囲気の中で、意見交換をしました。4の海苔贈呈式ですが、新富津漁業協同組合さんから小中学生と保育所児童に、今年も大変おいしい海苔をいただきました。2月6日の海苔の日の給食に出されたところもあるようです。5の自衛隊協力会視察研修ですが、さいたま市の大宮駐屯地を訪問し、お話を伺いました。大宮駐屯地には、化学学校が併設されており、化学防護、化学技術等の業務に関し、必要な教育訓練、調査研究をしているとのことでした。そこで学習した中央特殊武器防護隊は地下鉄サリン事件や、福島原発事故などにも派遣されたそうです。雨の降る寒い日でしたが、雨の中でも装備車両等を丁寧に説明していただきました。以上で教育長報告を終わります。ご質問ご意見がございますか。無いようですので、各課報告をお願いします。始めに教育総務課、お願いします。
重城課長	はい。教育総務課から報告いたします。2ページをご覧ください。2月1日、午後3時から市役所大会議室にて平成30年度富津市教育委員会

<p>岡根教育長 高梨参事</p>	<p>表彰式が行われました。今年度の表彰者は、体育功労個人 22 名、2 団体、善行表彰 1 団体でした。当日は 23 名の方に、教育長から表彰状を手渡ししました。教育委員の皆様には、ご臨席いただきまして誠にありがとうございました。以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。続いて学校教育課、お願いします。</p> <p>はい。学校教育課から報告いたします。2 月 4 日の海苔贈呈式については、先ほど教育長のお話にあったとおりです。4,080 枚の焼き海苔を新富津漁業協同組合からいただきました。2 月 13 日、本市小中学校長と千葉県教育庁南房総教育事務所長との 2 次面接が開催されました。市内小中学校長はこの面接で、平成 30 年度末人事異動について 1 次面接に基づいた個々の進捗状況を確認しました。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長 河野所長</p>	<p>はい。ありがとうございました。続いて教育センター、お願いします。</p> <p>はい。教育センターから報告いたします。2 月 12 日、502、503 会議室にて第 2 回地区指導行政連絡協議会を行いました。千葉県教育庁南房総教育事務所指導室、横田経一郎指導室長ほか 12 名の指導主事の訪問を受け、指導行政についての県教育行政と市教育行政の情報交換を行いました。2 月 13 日、401 会議室において第 3 回富津市学力向上推進委員会会議を開催しました。今年度の取り組みのまとめを行うとともに、学力向上にむけて次年度どのように取り組んでいくかについて意見交換をしました。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長 當眞課長</p>	<p>はい。ありがとうございました。最後に生涯学習課、お願いします。</p> <p>はい。生涯学習課から報告いたします。2 月 6 日富津市スポーツ・レクリエーション推進員連絡協議会役員会を 502 会議室にて開催しました。平成 31 年度の事業計画案が事務局より示され、平成 31 年度総会に提出することで承認されました。また、平成 31 年度実施予定の健康ウォークラリー大会のコース選定が行われ、金谷小学校をスタート、ゴールとする周辺約 3 kmで行うことで内定いたしました。2 月 13 日、第 41 回千葉県民マラソン大会第 4 回運営委員会を 504 会議室にて開催いたしました。千葉日報社から、現在までのマラソン参加人数 4,031 名の報告。運営委員からは、それぞれの団体の準備状況について報告を受け協議い</p>

	<p>たしました。今回も富津地区区長会によるマラソンコースのボランティア清掃、また富津市観光協会から海苔の味噌汁 5,000 食の無料提供をする等の報告がございました。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。各課報告の中で、ご意見・ご質問はございますか。無いようですので、次に付議議案に入ります。議案第 1 号富津市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について、説明をお願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。議案第 1 号富津市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について、ご説明申し上げます。3 ページをご覧ください。本議案は、定員適正化計画に基づき行政組織の合理化及び職員の適正配置を行うため、行政組織を再編することに伴い、規則の一部を改正するものであります。議案の内容についてご説明いたしますので、5 ページから 7 ページまでの新旧対照表をご覧ください。アンダーラインが改正する箇所でございます。現在、学校教育課の課内室である学校再配置推進室を学務係と統合し、学校再配置に係る総合調整に関する事務を学務係の事務分掌に加えるものであります。改正規則の執行日は平成 31 年 4 月 1 日からとなります。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。議案第 1 号について、ご意見・ご質問はございますか。はい。池田委員。</p>
<p>池田委員</p>	<p>はい。この改編によって学校再配置推進室が学校教育課学務係に移管されることですが、このことによって行政組織の合理化あるいは職員の適性配置に具体的にどのように繋がるのか。期待される成果はどういった所にあるのかという事と、これに伴って人員数の変動はあるのか。これらの点を確認させてください。</p>
<p>笹生部長</p>	<p>この再編で、室が無くなる事につきましては、総合的な調整業務がある程度終了しています。今、具体的に進めているのは、統合後に整備するような物品等が中心の業務になりますが、既に取りかかっています。一定の事務の調整をある程度目処をつけて終わっている段階となりますので、再配置推進室につきましては、現在、室長を含めて 3 名でございますが、1 名が残ることになっております。その 1 名については、人</p>

	<p>事配置は総務課の範疇でございますが、なるべく経験者を残して欲しいと申し入れをしています。市役所全体の定員管理につきましては、今、学校関係を中心に平成 32 年 4 月 1 日、学校が 5 校減ることになります。これにつきましては、この 4 月以降は総務部が所管して施設整理を行うようになっております。そこの人数が増加する分などを含めまして、私どもは 2 人減っていますが、再編後に施設をどのように有効活用していくのかという所を市民の意見を踏まえて調整していく所が、資産経営課として総務部に出来ます。そういった所に減員された分が、そこだけではありませんが増加しています。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>再配置推進室で今までやっていた事に大まかに目処がついて、7 ページにあるとおり、学校再配置に係る総合調整という形で学務係が引き継いでいきたいと思います。再配置推進室としての任務はある程度、筋道が立ったということで、このように組織を改編していきたいと思います。先ほど部長からあったように、統合後の学校等の扱いについては、借地の問題、用地や校舎をどうするのか、地域との関わりとか、大きな仕事がありますのでそれは別の課でやってもらいましょうという形になっています。他に質問はございますか。無いようですので議案第 1 号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第 1 号は承認されました。続いて議案第 2 号富津市生涯学習バス利用規則の一部を改正する規則の制定について、説明をお願いします。</p>
<p>當眞課長</p>	<p>はい。議案第 2 号について、ご説明いたします。8 ページをご覧ください。提案理由は、平成 31 年 4 月 1 日にかずさ水道広域連合企業団事業が開始されることに伴い、水道部が廃止されることからバスの利用範囲から水道部を省き、併せて消防部署を正しい表記にするため規則の一部を改正するものでございます。10 ページの新旧対照表をご覧ください。第 3 条第 1 項第 1 号中、『、消防及び水道部』を『並びに消防本部及び消防署』に改めようとするものです。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。議案第 2 号について、ご意見・ご質問はございますか。大きな流れとしては、今まで富津市独自の水道部があったわけですが、広域になり水道部がなくなるので、バスの利用の中に</p>

	<p>水道部とあったものを削りますよと。そして、消防については正式名称で消防本部及び消防署と書き換えますという規則の改正です。よろしいでしょうか。それでは、議案第2号について、承認される方は挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第2号は承認されました。なお、議案第3号から第6号につきましては、富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。挙手全員ですので、議案第3号から第6号までの審議は非公開で行うことに決まりました。それでは、議案第3号非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について、説明をお願いします。</p>
<p>當眞課長</p>	<p>はい。議案第3号について、ご説明いたします。11ページをご覧ください。提案理由は、社会教育指導員及び家庭教育指導員報酬の種別を、現在の勤務の実態にあわせて日額とすること。また、家庭教育支援をさらに充実させる目的で、家庭教育支援員の区分を新たに加えることについて、富津市教育委員会行政組織規則第5条第3号の規定により意見を求めるものです。現在、家庭教育指導員が中心となり、大貫小学校の児童を対象として放課後ルームを開設しています。新たに家庭教育支援員を設置し、放課後ルームを運営するとともに参加する保護者に対する家庭教育支援に従事するものです。13ページの新旧対照表をご覧ください。別表第1の中の社会教育指導員及び家庭教育指導員の種別を月額から日額へ、報酬の額を80,000円から6,800円に改めるとともに、家庭教育支援員の区分を新たに加えようとするものです。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。議案第3号について、ご意見・ご質問はございませんか。はい。池田委員。</p>
<p>池田委員</p>	<p>はい。家庭教育指導員と家庭教育支援員の職務分掌の違いは、どこにあるのでしょうか。</p>
<p>當眞課長</p>	<p>はい。家庭教育指導員につきましては、家庭教育全般についての相談業</p>

	<p>務・支援業務を行っております。現在は生涯学習課に勤務しております。生涯学習課の家庭教育に関する事業、後は公民館の家庭教育に関する事業につきまして支援を行っております。新たに設ける家庭教育支援員は、現在国が進めている『家庭教育支援チーム』というものを各市町村に設置するという事業が行われており、県内で6か所、家庭教育支援チームを設置している市町村があります。来年度から県補助金を使用して富津市でも、現在、中央公民館で試行的に行っていますが、新たに富津小、環小、大貫小の3か所で家庭教育支援チームを行うという方向で考えています。その家庭教育支援員という方々は、放課後ルームを開設しながら、そこに来る親御さんへ家庭教育についての相談業務をお願いする形になります。現在、家庭教育指導員が週1回、子育て何でも窓口というものを子育て支援課で行っていますが、そういった形ではなく、アウトリーチで近くの所まで行って家庭教育の相談を受けるような業務と考えていただければと思います。</p>
岡根教育長	<p>家庭教育指導員というのは、子育てなどの相談業務は今までどおり行うわけですか。</p>
當眞課長	<p>はい。行います。</p>
岡根教育長	<p>そして、先ほどの話にあった3校に行くのが、家庭教育支援員ですね。家庭教育指導員は、中央公民館で業務を行っているとの話でしたが、そこはやめて小学校に行くのですか。</p>
當眞課長	<p>いえ、基本的にはそのまま中央公民館の予定です。</p>
岡根教育長	<p>では、全部で4か所ということですか。</p>
當眞課長	<p>いえ、大貫小学校の子供たちは中央公民館になります。</p>
岡根教育長	<p>今度開かれる家庭教育支援員が配置される学校は富津小と環小で、それに中央公民館が加わることになりますか。</p>
當眞課長	<p>はい。そのように予定しています。</p>
岡根教育長	<p>今までは、家庭教育指導員が1名で、中央公民館で同じように相談業務を含めて体験学習を行ったり、週1回子供たちを集めて行っているんですが、そこで保護者の方々への相談業務などもあって、それならば門戸を広げていこうということで、富津小と環小でも支援員を活用して体験</p>

	<p>学習や相談支援を行っていくということです。相談窓口を開設しているよりも、そこに子供を連れてきたときに、実はこういうことがあって困っている等のようにした方が、相談しやすいのではないかと、3か所に広げていくために、報酬を日額に変更しようとのこと。はい。教育部長。</p>
<p>笹生部長</p>	<p>はい。教育長が今説明をしていただいたとおりです。先ほど生涯学習課長から県の制度を利用すると話がありました。県費の助成があるわけですが、これが年限の規制が出てくる可能性があります。3分の2の助成となります。今支出している一般財源をあまり超えない範囲で、県費を利用することによって人員を増やし、家庭支援を行う場所を増やすこととなります。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>この取り組みは、学童保育をやっている所に活用出来れば一番良いと思いますが、まだそこまでリンクすることが出来ていません。放課後ルームという週1回の支援活動を行ってみて成果があれば、また学童保育等とリンクしていく事も考えられます。まずはやってみてということで、そのための制度改正になります。はい。小坂委員。</p>
<p>小坂委員</p>	<p>はい。今、学童保育の話がでましたが、年々入学児童数が減ってきているということで、中々厳しい声も現場から聞いています。なぜ、今、月額80,000円を日額6,800円にするのか疑問に思っていました。日額にして県費を利用して施設を増やしていくとの今の説明でわかりました。是非、このような場所を増やしていただけたら思いました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>学童保育の話がありました。青堀小と飯野小は学童保育の児童がもう入りきらないという話になっています。これから女性が社会進出していく上で、子供を預かっていくことは十分に考えられますから、言い過ぎかもしれませんが、これからまた校舎建築等についても、そういった部分を含めた対応が出来るように考えていく必要があるのかなとも思います。その一方で、小坂委員が仰ったように子供が減ってきている現実もあって、増える所は増えて、減っている所は減ってというのが実情でありますので、今後の課題になると思います。相談しやすい環境を作って家庭教育支援員を配置するという取り組みが、どう成果を表</p>

	<p>すか今後の動きになるので、また報告をしていきたいと思えます。他に質問はございませんか。無いようですので、議案第3号について承認される方は挙手をお願いします。挙手全員ですので議案第3号は承認されました。続きまして、議案第4号平成30年度富津市一般会計予算教育費3月補正予算について、説明をお願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。議案第4号について、ご説明申し上げます。本議案は、富津市教育委員会行政組織規則第5条第3号の規定により意見を求めるものです。内容をご説明いたしますので15ページをご覧ください。第2表継続費補正、第3表繰越明許費補正、第4表地方費補正はそれぞれ、天羽中学校校舎改築事業、中学校空調設備設置事業、旧市役所第二庁舎除却事業につきまして事業費の確定に伴い補正するものです。続いて歳入について説明いたしますので、16ページをご覧ください。14款の国庫支出金につきましては、事業費の確定に伴うものでございます。続きまして、17款の寄附金につきましては、昨年12月までに寄附のあった歳入を、小学校費、中学校費、社会教育費寄附金に計上するとともに、必要な歳出に計上するものです。第21款の市債につきましては、天羽中学校改築事業等の事業費の確定に伴い補正するものです。続いて主な歳出についてご説明いたしますので、17ページをご覧ください。事務局費の25節、学校教育振興基金積立金30,373千円の補正増につきましては、今年度12月までに収入したふるさとふつつ応援寄附金等を活用し、学校振興費に要する経費の後年度の財源として基金に積み立てるものです。続いて3項中学校費、4項社会教育費、5項保健体育費の補正減につきましては、事業費の確定に伴うものでございます。なお、課別集計につきましては次ページ以降に添付していますので、後ほどご参照ください。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。議案第4号についてご意見・ご質問はございますか。これは、基本的に15ページに集約されていると考えて良いのですか。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。15ページに集約しています。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>よろしいでしょうか。それでは、議案第4号について承認される方は挙</p>

重城課長

手をお願いします。挙手全員ですので議案第4号は承認されました。続きまして、議案第5号平成31年度富津市一般会計予算教育費当初予算案について説明をお願いします。

はい。議案第5号について、ご説明申し上げます。当議案は、富津市教育委員会に係る平成31年度富津市一般会計予算教育費当初予算案について、富津市教育委員会行政組織規則第5条第3号の規定により、議決を求めるものです。平成31年度予算につきましては、全体として富津市経営改革プランの最終年度として、持続可能な行政経営の実現と、『富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略』に掲げた事業の推進を基本方針に、足下を固めながら新たな時代を見据え焦点を絞った未来指向型予算として編成いたしました。具体的な内容についてご説明いたしますので、25ページをご覧ください。第2表債務負担行為につきましては、学校再配置に伴い児童生徒の通学手段として、新たにスクールバス運行事業の債務負担行為を設定するもので、期間は平成31年度から平成36年度まで限度額は586,605千円であります。続きまして26ページから27ページまでの歳入について、ご説明いたします。教育費の歳入合計は、資料27ページ下段のとおり1,517,375千円で、前年度当初予算と比べて917,774千円増となっています。歳入の大幅増の要因は、天羽中学校校舎改築事業及び旧社会体育館除却のための国庫負担金及び起債借り入れによるものです。続きまして歳出をご説明いたしますので、28ページをご覧ください。歳出合計ですが、28ページ下段のとおり2,290,556千円で、前年度と比べ1,019,864千円、割合では約80パーセントの大幅増となっています。歳出増の主な要因につきましては、天羽中学校校舎改築事業、旧社会体育館除却、小中学校再配置に係る経費を計上したことによるものです。全体説明を終わります。続きまして、教育総務課所管の主な予算についてご説明いたしますので29ページをご覧ください。19款寄附金につきまして400万円を新たに計上していますが、これは浅間山地区のメガソーラー会社である合同会社グリーンパワー富津からの小学校費寄附金を新たに計上するものです。本寄附金につきましては、昨年10月に市との間に協定を締結し、グリーンパワ

一富津の営業予定の平成 47 年度まで毎年 100 万円ずつ歳入し、教育振興費に活用する予定であります。20 款繰越金の 30,500 千円につきましては、先ほど 3 月補正でご説明した学校教育振興基金からの繰り入れで、準要保護及び指導補助教員に係る経費に活用します。続きまして 30 ページをご覧ください。23 款市債につきましては、719,800 千円で天羽中学校校舎改築事業のために活用するものです。続きまして 31 ページの歳出をご覧ください。事務局費の委託料につきましては PCB 廃棄物収集運搬・処理委託料 1,622 千円を新たに計上するものです。現在学校に保管している PCB を平成 33 年度までの 3 か年で処理する予定です。34 ページ及び 35 ページの中学校費と小学校費の 11 節需用費の増につきましては、学校空調設置に伴う電気料の増加、小中学校で合わせて 9,000 千円程度を措置しています。13 節委託料のうち各種施設保守点検等委託料の増につきましては、合併浄化槽維持管理業務委託料 1,600 千円及び自家用電気工作物保安業務委託料 1,980 千円の増によるものです。14 節使用料及び賃借料のうち、校務用パソコンの借り上げ料につきましては、保守期限の切れる Windows のアップデートに係る費用を小中学校ともに計上したことの増額です。合わせて 8,000 千円程度となります。続きまして、36 ページをご覧ください。天羽中学校校舎改築費ですが、合計で 1,153,999 千円で、前年度と比較をすると 885,559 千円で記載のとおり校舎改築に係る工事、外構工事、建築確認、管理業務委託、備品購入、天羽中学校引越に係る経費を計上し、来年 1 月から校舎の供用を開始する予定です。以上で、教育総務課所管の主な予算案についての説明を終わります。

岡根教育長
高梨参事

はい。続いて学校教育課お願いします。

はい。学校教育課の主な当初予算案についてご説明いたします。25 ページをご覧ください。先ほど教育総務課長からもありましたが、25 ページの 586,605 千円は現在予定しております統合後の平成 32 年度から 5 年間の 8 路線 11 台のスクールバス運行事業経費を債務負担行為として計上したものです。続いて歳入についてご説明いたします。31 ページをご覧ください。学校教育課分の歳入予算額合計は 178,975 千円で、

前年当初比較で 1,512 千円の減額であり、ほぼ例年どおりとなっております。次に歳出について主なものを説明いたします。37 ページをご覧ください。10 款教育費 1 項教育総務費 2 目事務局費 19 節負担金補助及び交付金の結核対策委員会負担金は、4 市共同の結核対策委員会を辞め、市単独の結核対策対応を取るため予算をとっておりません。私立幼稚園就園奨励補助金ですが、国庫補助単価が一部増額されたこと、第 3 子の増加が見込まれることから増額となっております。37 ページ下段の 10 款教育費 1 項教育総務費 2 目事務局費 8 節報償費、校章制作費の 726 千円、同じく 13 節委託料の校舎移転業務、校名表示板や舞台幕の制作設置等の委託料 6,621 千円、18 節備品購入費の校旗やユニフォームの制作費 8,087 千円等は、小中学校再配置推進事業による平成 32 年 4 月の統合に向けた準備のための予算です。38 ページをご覧ください。10 款教育費 2 項小学校費 2 目教育振興費 20 節扶助費の要保護及び準要保護児童就学援助費は例年より 30 名分増額させたこと、国の基準単価が上がったことにより、昨年度より 3,207 千円の増額となりました。39 ページをご覧ください。10 款教育費 5 項保健体育費 2 目給食管理費 13 節委託料は、3 年間の調理業務委託の更新の年になり、設計金額のため 8,760 千円の増額を予定としています。学校教育課の歳出予算合計額は 479,157 千円で、前年度当初比較で 31,208 千円の増額となっております。以上でございます。

岡根教育長

はい。続いて教育センターお願いします。

河野所長

はい。教育センターの当初予算の主なものについてご説明いたします。40 ページ 41 ページをご覧ください。10 款教育費 1 項教育総務費 2 目事務局費 8 節社会科副読本編成事業の 50 千円は、社会科副読本編集員への報償費です。平成 31 年度から平成 32 年度にかけて編集委員会を組織し、5 年に一度の改訂をおこないます。10 款教育費 1 項教育総務費 2 目事務局費 14 節パラリンピックを活用した教育推進事業の使用料及び賃借料 3,881 千円は、2020 年夏に千葉県で開催されるパラリンピック競技を市内全小中学生に観戦させるためのチケット購入費です。10 款教育費 2 項小学校費 2 目教育振興費 学力向上推進事業 1 節報酬の

<p>岡根教育長 當眞課長</p>	<p>7,990 千円と、下段の 10 款教育費 3 項中学校費 2 目教育振興費学力向上推進事業 1 節報酬 5,993 千円は指導補助教員 7 名の報酬が主なものとなります。小中学校におけるきめ細かな指導の充実のほか、市長の公約である放課後学習教室の試行を小学校 2 校で実施するためのものです。教育センターの主なものについては以上となります。</p> <p>はい。続いて生涯学習課お願いします。</p> <p>はい。生涯学習課の当初予算の主なものについてご説明いたします。最初に歳入からご説明いたしますので、32 ページをご覧ください。15 款使用料及び手数料 1 項使用料 6 目教育使用料 4 節保健体育使用料は、市体育施設の利用料金制導入に伴い、指定管理者に利用料金が収入となったことによりまして予算計上はございません。続きまして 17 款県支出金 2 項県補助金 8 目教育費県補助金 1 節社会教育費補助金は、青少年相談員活動費補助金 3,200 千円と市内遺跡発掘調査事業 2,000 千円に対する県補助金、10 分の 1 の 200 千円と内裏塚古墳土地購入に伴う県補助金 280 千円に、来年度から実施します家庭教育支援チーム設置推進事業に対する補助金 652 千円を計上したもので、前年度比 922 千円の増額となっております。23 款市債 1 項市債 6 目教育債 2 節社会教育債は、旧社会体育館解体に伴う解体工事及び監理業務委託に伴う起債で、工事費及び委託料に対し 90 パーセントの借り入れとなり、101,000 千円の増額となっております。以上、歳入予算合計額は 111,458 千円で前年度比較 98,982 千円の増額となっております。続いて歳出について説明いたします。42 ページをご覧ください。10 款教育費 4 項社会教育費 1 目社会教育総務費のうち社会教育総務関係費 18 節備品購入費は、君津地方視聴覚教材センター廃止に伴う貸出用視聴覚教材購入費 1,059 千円です。次に家庭教育指導員設置事業は、平成 31 年度から開始する家庭教育支援チーム設置事業に係る家庭教育支援員を増員するもので 1 節報酬 1,632 千円とし、前年度比 672 千円の増額、2 節旅費 296 千円とし、前年度比 119 千円増額したものです。次に広域市町村圏事務組合負担金につきましては、君津地方視聴覚教材センターが今年度をもって廃止することから予算計上はございません。5 目図書館費のうち図書館関係費</p>
-----------------------	--

の7節賃金 888 千円と、14 節使用料及び賃借料 2,012 千円は中央公民館、富津公民館、市民会館及び移動図書館車の図書管理システムを導入するにあたって予算計上したものです。次に6目文化財保護費のうち文化財保護関係費8節報償費は、鋸山文化財指定に伴う有識者への謝金と視察旅費 87 千円の増額、12 節役務費 373 千円と 17 節公有財産購入費 3,848 千円の増額は、国指定史跡内裏塚古墳土地取得費を計上しております。44 ページをご覧ください。4 目市体育施設費のうち13 節委託料は公益財団法人施設利用振興公社とミズノスポーツサービス株式会社共同体を平成 31 年度から5年間の指定管理者とし、総合社会体育館ほか3施設の体育施設指定管理料として 48,600 千円と、大貫小学校脇の旧社会体育館解体工事監理委託料 2,667 千円、総合社会体育館修繕調査委託料 2,266 千円を計上したもので、前年度比 18,533 千円の増額となります。また15 節工事請負費は旧社会体育館解体工事費で 109,560 千円を計上するものです。以上、歳出予算合計額は 206,535 千円で前年度比 131,137 千円の増額となります。以上でございます。

岡根教育長
渡邊館長

はい。続いて公民館お願いします。

はい。公民館の当初予算案のうち主なものについてご説明いたします。始めに歳入からご説明いたします。33 ページをご覧ください。20 款繰入金 1 項基金繰入金 1 目基金繰入金は富津埋立記念館運営費として 2,356 千円、富津公民館空調機改修工事として 19,000 千円。合計で 21,356 千円を基金取り崩しにより事業に充てるものでございます。次に 23 款市債 1 項市債 6 目教育債は富津公民館空調機改修工事として 45,500 千円、富津公民館ホール棟屋上防水工事として 12,600 千円、合計で 58,100 千円を起債にて事業に充てるものでございます。次に歳出についてご説明いたします。45 ページをご覧ください。4 項社会教育費 3 目公民館費、4 目市民会館費、7 目埋立記念館費全体の当初予算案は、合計 161,886 千円で前年度当初予算を比べて 55,937 千円の減額となっております。主な内訳といたしまして、中程の富津公民館管理運営費のうち 15 節工事請負費 74,723 千円の内訳は、空調機改修工事費 57,816 千円とホール棟の雨漏り防止対策として屋上の防水シート改修

	<p>工事 16,907 千円でございます。また次のページ下段の市民会館文化事業費として『ふつつ学びの門』の事業に交付金として 1,000 千円を交付するものでございます。その他、代表的な事業費や委託費等の経費は、ほぼ例年どおりの予算となっております。以上でございます。</p>
岡根教育長	<p>はい。ありがとうございます。議案第 5 号につきましてご質問・ご意見はございますか。ちょっと確認をしたいのですが、25 ページの債務負担行為の期間は平成 31 年度からで良いのですか。</p>
笹生部長	<p>はい。平成 31 年度から平成 36 年度までとなります。契約は来年度に行い、実質的な業務内容は平成 32 年度からとなります。教育総務課長の説明は、実質的な行為は平成 32 年度からの 5 年間と。契約としては平成 31 年度に行いますので、6 年間となります。</p>
岡根教育長	<p>実質的な行為は平成 32 年度からですが、負担行為としては平成 31 年度からということですか。</p>
笹生部長	<p>はい。平成 31 年度の支出はございません。</p>
岡根教育長	<p>はい。わかりました。他に何かご質問はございませんか。はい。小坂委員。</p>
小坂委員	<p>はい。26 ページに国庫補助金で小学校費補助金と中学校費補助金がありますが、その中で理科教育振興費補助金ですが、これは隔年ということなのでしょうか。もう少し詳しく説明をお願いします。</p>
重城課長	<p>はい。29 ページをご覧ください。29 ページの教育費国庫補助金で当初予算の小学校費が 1,000 千円、中学校費が 0 円となっております。これは、隔年で小中学校に予算計上をしているものです。</p>
岡根教育長	<p>他にございますか。はい。池田委員。</p>
池田委員	<p>はい。天羽中学校の改築工事や公民館の改修があり平成 31 年度は大きな予算編成になっていますが、その上で青堀小学校の財源確保も中長期的に見れば必要になってくるだろうと思いますので、是非考慮に入れていただければと思います。話は変わりますが、教育総務課の中学校管理費の中に学校図書管理システムが増額計上されています。また、生涯学習課でも図書管理システムが新規予算で計上されています。読書学習を充実させる意味でも、非常に必要な投資ではないかと思います。そこで、</p>

	<p>富津市の図書管理システムについて伺いたいのですが、各学校間や公民館間でシステムの共有は可能なのでしょうか。例えば、Aという学校に無い図書が、Bという学校にあるということがすぐに分かって、図書の貸し出しや流通が自由に行えたりするシステムの管理が共有化されているのでしょうか。その辺りを教えてください。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。35 ページの図書管理システム借上料の表記は誤りです。増額しているわけではなく、前年並みとなります。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>それでは、公民館についてはどうでしょうか。</p>
<p>當眞課長</p>	<p>はい。公民館の図書については、現在エクセルを使った蔵書管理を行っています。そのため、各館の状況は見えません。今回、新たに図書管理システムを導入して、各館の貸出し状況が分かるようにすることが、導入する目的となっています。移動図書館車につきましては、新しい情報を入れて、移動から戻ってきたらまた、新たに情報を入れ替えるという形で、なるべく一つのカードでどこでも貸出しを出来るように今後、行っていく形になります。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>池田委員の言っている、ここは埋まっているが、こちらは空いているといった検索についての回答がなされていません。図書の流通のシステムを形にするには、費用も掛かり、まだ進んでいない状況だと思います。現在は、各公民館に予約カードで予約をしていますが、どこに何があるのかということが利用者から見えない状況です。今後、新しいシステムを入れますと、どこにあるか検索をする事が出来るようになります。その点で利用者の方の利便性が高まると思います。ただし、その本を移動するためには人的なものが必要となりますので、例えば本が中央公民館で利用者が市民会館だった場合、移動を伴うので少し時間がかかるかもしれませんが、どこにどのような本があるかは分かるようになります。学校間は無いですね。</p>
<p>重城課長</p>	<p>先ほどの35 ページについて、増額の理由につきましては校務用パソコンのバージョンアップに伴うもので、これによって質的に向上するというものではありません。また、現在のところ学校間の図書館はお互いにネットワークを組んでいない状況です。</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>これは、残念ながら貸出しについてはバーコードを付けて便利にしようとしていましたけど、青堀小などは500人近くいますので、一人一人にバーコードを付与する作業なども大変で、結局使い切れていないです。学校からは司書のような人を入れて貰いたいと要望は来るのですが、そこも手が付いていないのが実態です。貸出しシステムについては、もう少し検討する余地があるのかなと思っています。バーコードを入れる所まではきていますが、それが上手く機能していないのも現実で、小さい学校などは、今までどおり手で書いた方が早かったり、使い切れていないことが現状で、人的なものでも機能的なものでももう少しバージョンアップしていかないと、一人一人を検索して図書を出してとなると、かなり時間が掛かってしまうのが現状です。それと青堀小学校について、教育部長何かありますか。</p>
<p>笹生部長</p>	<p>はい。青堀小学校については、現在、中期収支見込みという所に、後半の部分、34年、35年で基本設計実施設計を組んでいるところです。先ほど、委員からご指摘があったとおり、教育費関係で施設改修にものすごく予算が付いています。天羽中についても10億円規模で、来年までに建築する予定です。また、すでにご説明をしたとおり4億7,000万円程度で、エアコン設置の事業を行っております。これは当初予算ではなく繰越事業ですので別会計になっております。そういったものを含めると15億円以上教育費で決算ベースでは膨らむ形になります。その他にも社会体育館の改修等も、中期収支には見込まれておりませんが、委員会としてはしっかりと対応すべく、基本的な検討をしているところです。かなり財政負担を伴うものですので、教育部、総務部、経営改革経営内容に関わるところとなりますので、負担のかからない形なるべく早く、改修をしていきたいと考えています。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>やらなければいけない事は頭に入っていますので、どうやって年次計画をやっていくかということですが、色々なものを2つ3つと同時に行っていけるかという、厳しい状況にあると思いますので、一つ一つをクリアしていかなければならないのが現状です。はい。教育部長。</p>
<p>笹生部長</p>	<p>給食については、すでに運営委員会から提言を貰っていますので、これ</p>

	<p>についても5か年の中で統合について着手をしていかなければならないとなっております。</p>
岡根教育長	給食センターについてですね。はい。小坂委員。
小坂委員	はい。44ページの旧社会体育館解体工事費で109,560千円の当初の予算がありますが、これはいつの時点で完了するのか予定を教えてください。
當眞課長	はい。今年度解体に伴う設計をしていただきまして、それをもとに来年度すぐに発注いたします。いつまでになるかですが、近くに学校もありますので、そのようなことを含めて現在検討しているところです。
小坂委員	はい。わかりました。
岡根教育長	他にございますか。はい。榎本委員。
榎本委員	はい。41ページ小学校費の英語教育推進事業ですが、これは報酬がとて少ないように感じますが、小学校の英語の授業は行われていると思いますが、どのような形で進めているのでしょうか。
河野所長	はい。小学校の外国語活動ですが、現在は日本人の英語指導員を3名雇用して、この3名の英語指導員を11の小学校に曜日ごとに派遣をして5・6年生の英語の授業については、担任と一緒に行ってもらうと。それに加えて、外国人の指導助手であるALTを小学校と中学校とで交代で2週間に一度配置してもらう形で行っております。
榎本委員	そうすると、3名の英語指導員の報酬がこの額ということですか。
河野所長	はい。その3名の報酬となります。午前中しか勤務をしませんので、月に一人あたり7から8万円の報酬となります。
榎本委員	出来れば、子供たちが英語を嫌いにならないような授業を進めてほしいと思うので、時間をあまり限ってしまうと、好きになるところまでいかないのではと思いましたが分かりました。
岡根教育長	他にございますか。これは、議会に附議しますので可決されると決定となりますが、お気づきの点があつてご質問がありましたら受けますので、気づかれた点がありましたら、教えて頂ければと思います。それでは、議案第5号につきまして承認される方の挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第5号は承認されました。続きまして、議案第6号

<p>重城課長</p>	<p>平成 30 年度末退職教職員に対する教育功労者の表彰について、説明をお願いします。</p> <p>はい。議案第 6 号についてご説明申し上げます。本議案は、富津市教育委員会行政組織規則第 5 条第 13 号の規定により候補者名簿を別紙のとおり提出し、議決を求めるものです。別紙候補者名簿につきましては、表彰基準では、教職員で校長、教頭、教諭、学校事務職員、学校栄養職員で退職時に本市の教育機関に勤務し、教職員の職に 15 年以上あった方に対して、教育功労賞として感謝状を贈呈するものです。48 ページをご覧ください。こちらが平成 30 年度末退職教職員教育功労表彰候補者名簿です。今年度は吉野小学校の飯島校長から環小学校高梨養護教諭まで 13 名の方が対象です。該当者の功績につきましては 49 ページ以降に記載しておりますのでご覧ください。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。48 ページに記載されている方々が、先ほどの規約にありますように教職員として 15 年以上勤務されて、富津市で退職を迎えられたということです。皆さんそれぞれ、富津だけでなく千葉県の教育のためにご尽力いただいた方々だと思います。内容については記載のものを見ていただいて、確認をしていただければと思います。よろしいでしょうか。それでは、議案第 6 号について承認をされる方の挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第 6 号は承認されました。ここで非公開を解きます。次に報告事項に入ります。報告第 1 号専決事項の報告について、説明をお願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。報告第 1 号専決事項の報告についてご報告いたします。資料の 57 ページをご覧ください。57 ページに記載のとおり平成 31 年 1 月 10 日から 2 月 4 日までの後援申請受付分につきましてライオンズクラブ国際協会富津ライオンズクラブ会長からの申請受付ほか 3 件を承認いたしましたのでご報告いたします。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。報告第 1 号についてご質問はございませんか。無いようですので、次にその他に入ります。何かございますか。</p>
<p>坂部委員</p>	<p>はい。坂部委員。</p> <p>はい。昨年、吉野小学校にという事で地元のロッキー工業から 300 万円</p>

	の寄附があったと思いますが、どのようなものに使ったのか教えてください。
重城課長	300 万円のうち、一番大きかったものは会議室のエアコンで、他に机・椅子等に活用させていただきまして、残金分 50 万円を次年度の当初予算に積み立て、小学校分の原材料費として支出する予定です。
岡根教育長	刈込課長補佐、他にありますか。
刈込課長補佐	他に図書を購入しています。
岡根教育長	はい。よろしいでしょうか。
坂部委員	はい。
岡根教育長	他に何かございますか。無いようですので教育総務課長お願いします。
重城課長	はい。次回の教育委員会は、3月28日木曜日、午後2時から502会議室にて退職教職員感謝状贈呈式、終了後401会議室にて教育委員会定例会を開催いたします。
岡根教育長	はい。以上を持ちまして定例会を終了いたします。